

「脱被曝を医学的なものに閉じこもるのではなく、
文化的な動き、社会的な動きとして広げるべきです。」

欧州放射線リスク委員会（ECRR）共同設立者

アレクセイ・ヤブ 077生物学博士の言葉です。（「地球の子ども新聞」より）

福島原発事故は終わらない。

人類史上類のない原発事故。
 予想されなかったわけではありません。
 これまでも知らされることなく、稼働するには多くの被曝労働者を出してきました。事故後の処理にももちろん被曝労働なしにはできません。安全神話によって、
 命や人権 と 経済 とを取引してきたことは事実です。

「**日本と原発**」は問いかけています。報道は、行政は、日本は、そして、私たちは
 原発で幸せですか？

「**福島 生きものの記録**」は原発事故を、自然、動物という視点でとらえ、そこに
 ある真実をたんと伝えていきます。

いずれも事故後 4 年目を迎えた福島の実態。多様な立場の方々、一人でも多くの方々に見ていただきたい映画です。